

メモ。

六月三日平戸六朝エリ味津山市公會堂ニ庶務會ヲ開辦シ庶務ヲ辦
スルベシ

要求ハ全籍群衆セシメハ限エリ糾入罪ヲ爲シ糾入者ヲ懲罰スル事
沐ハ回答ニ對シ職工側ハ電報局本署ニ參集シ庶務會ハ其主役ハ

第一 職工側

第二 兵六十餘ナリシメ四十餘ニ減降ス

第三 可成改善シ要求ニ隔ク事

第四 一籍ヲ新置ス

第五 職工側

第六 職工側

第七 職工側

ハ職工側ニ對シテ一週ニ離レ職金ニテ入宿セシメ
振ハ群内ニ會集イ全然罷職ハ其會集ハ其ハ職工側

68
4/14

三、解決

會社側職工側雙方共鞏硬ナル態度ヲ持シテ兎ミ合ヲ續ケテ居ツタ
ガ六月八日ニ至リ國粹會和歌山支部員内田岩吉外四名仲裁者トナ
リ折衝ヲ重ネタル結果左記ノ調停案ニ基キ圓滿ナル解決ヲ告ゲ十
日ヨリ解雇職工ヲ除クノ外全部就業スル事ト成ツタ。

調停案

一、解雇手當金二千圓ヲ支給スル事

但シ男工十名女工三名外七名乃至二十七名ハ會社ノ都合上

此際解雇ス

一、工場衛生設備ハ職工側ト協議ノ上即時實行ス

一、工手係ハ適當ニ改選ス

一、共濟金ハ從來六十錢ナリシヲ三十錢ニ減額ス

一、食事三回支給制度ニ従前通り引直シ箱辨當ヲ廢ス

一、湯錢ハ廢止ス